

## 2025年度 教育計画

教科	数学	単位数	前期2 後期2
科目	数学Ⅱ	スクーリング(時間)	前期2 後期2
科目の目標	①レポートの内容を精選することで、学習内容を理解させ、教科書を丁寧に読む態度を身につけさせる。 ②スクーリングでは各単元の重要事項をわかりやすく解説し、基礎的・基本的事項の定着を図る。 ③数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・原則の理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高める。		
教科書	新数学Ⅱ(東京書籍717)	学習書	新数学Ⅱ 学習書(NHK出版)
副教材	なし	その他教材	新数学Ⅱ 解答編(東京書籍718)

学期	月	項目	内容	スクーリング				テスト	レポート	
				本校	都城	小林	日南		回数	日
前期	4	式の計算・2次方程式	正しく文字式を扱うことができる。2次方程式について理解し、平方根の考え、因数分解や解の公式を用いて2次方程式を解くことができる。	28						
	5	高次方程式 式の計算・式と証明	剰余の定理と因数定理について理解し、多項式のわり算や因数分解に関してそれらを利用することができる。等式・不等式を証明し、論理的な思考力を養う。	4 26					第1回 第2回	14 28
	6	座標と直線の方程式 円の方程式	2点間の距離や内分点、外分点の座標を求めることができる。円の方程式を理解し、直線の共有点の個数について、2次方程式の判別式の符号と対応していることを理解する。	15 23 29	22				第3回 第4回	11 25
	7	軌跡と領域	軌跡について理解し、与えられた条件から軌跡を求めることができる。連立不等式が表す領域を図示することができる。	13 21	20				第5回 第6回	9 23
	8	前期テスト	前期レポートは下記の範囲を中心に出题します。 前期レポート第1回～6回、テスト対策プリント(第6回 レポートに同封)					24		
	9							7		
後期		三角関数		28						
	10	三角関数 指数関数 対数関数	一般角まで拡張した三角関数の定義を理解する。指数の範囲を分数に拡張した指数法則を理解し、指数の計算することができる。対数の性質を理解し、それを用いて対数の計算をすることができる。	20					第1回 第2回	15 29
	11	微分係数と導関数 導関数の応用	極限值や微分係数の意味を理解し、微分係数、導関数の意味を理解する。曲線における接線の方程式を求めることができる。導関数利用して、関数の増減表、グラフを作ることができる。	9 17 23	2				第3回 第4回	12 26
	12	積分	積分の意味を理解し、公式を用いて不定積分・定積分を求めることができる。積分を利用して、直線や曲線で囲まれた図形の面積を求めることができる。	1 21					第5回	10
	1	積分	後期レポートは下記の範囲を中心に出题します。 後期レポート第1回～6回、テスト対策プリント(第6回 レポートに同封)	5	4			25	第6回	7
	2	後期テスト						8		
	3									